

# サウンドモードを選んで聴く



ボタンを押すことを示しています。



一定時間ボタンを押し続けることを示しています。

## 1 サウンドモードを選ぶ

### 1 設定モードを切り替える

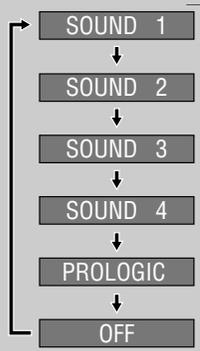


2 秒間押す

### 2 項目を選ぶ



押す

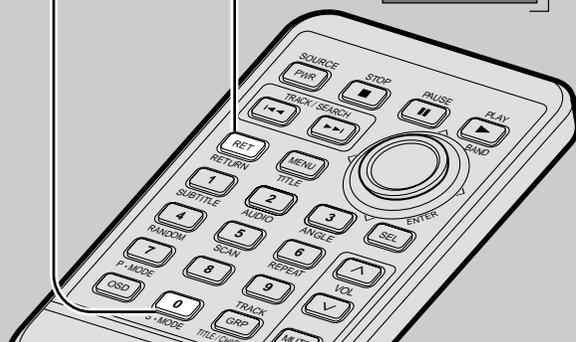


(← 次ページ)

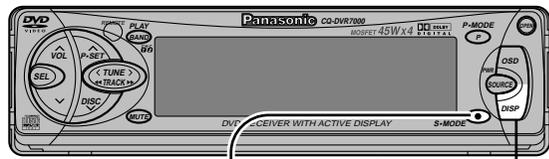
#### お知らせ

設定変更後、[RET]または本体の[DISP]を押すと設定が完了し、通常モードに戻ります。約 10 秒間何も操作しないと設定が完了し、通常モードに戻ります。マルチチャンネル (5.1ch) ソース再生中やプライベートモード中は、設定は反映されません。各音源(ソース)ごとに設定することができます。

RET(RETURN)



本体で操作するときは



1 S-MODE

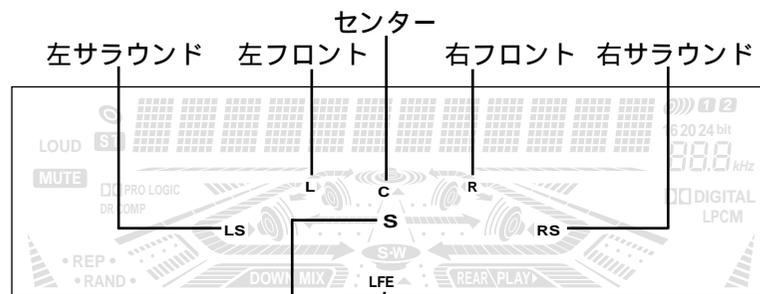


DISP

押す

## 信号フォーマット表示

各スピーカーチャンネルに入ってくる、デジタル信号に応じて点灯します。(表示される信号フォーマットは、ソフトによって異なります)



「PROLOGIC」のとき、モノラルサラウンド サブウーファー専用の信号があるとき点灯  
サウンド成分出力のとき点灯

## 1 サウンドモードを選ぶ

### SOUND 1-4

音場効果を加えた音で聴く  
DVD、ビデオ CD、CD、チューナー (ラジオ)、チェンジャーまたは AUX の 2 チャンネル音声を、以下のような音場効果を加えた音声で聴くことができます。

- SOUND 1 SOUND 1: ボーカル成分を強く反響させた音場
- SOUND 2 SOUND 2: ボーカル成分を弱く反響させた音場
- SOUND 3 SOUND 3: ボーカル成分をフロントスピーカーに集め、反響音を加えた音場
- SOUND 4 SOUND 4: ボーカル成分をフロントスピーカーに集めた音場
- PROLOGIC
- OFF

#### お知らせ

センタースピーカーの設定を「Large」または「Small」にしている場合はセンタースピーカーから音声が出力されます。SOUND3、SOUND4 はモノラルまたはモノラルに近い音源に使用すると、リアスピーカーからの出力が小さくなります。SOUND1 ~ 4 はラジオのセリフのみ (ニュース等) の音源に使用しますと、十分な効果が得られません。

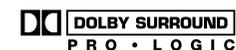
### PROLOGIC

サラウンドサウンドで聴く  
DVD、ビデオ CD、CD、チューナー (ラジオ)、チェンジャーまたは AUX の 2 チャンネル音声を、センタースピーカーを使用したサラウンドで聴くことができます。

- SOUND 1
- SOUND 2
- SOUND 3
- SOUND 4
- PROLOGIC
- OFF

#### サラウンド再生

「 PRO LOGIC」が点灯します。サラウンドで出力されます。ドルビーサラウンドロゴ (右) の無いディスクでは、十分なサラウンド効果が得られません。



2 チャンネルステレオ再生  
センタースピーカーからは出力されません。



#### お知らせ

センタースピーカーの設定を「NONE」にしている場合はセンタースピーカーから音声が出力されません。